

2017年度 保育士さんとの交流会 記録

日時：2017年11月12日（日）10：00～12：00（片付け含む）

場所：美浜公民館 第三会議室

フォーラム役員から14名、保育士さんは9名参加していただきました。ここでの回答は、あくまでも一個人としての見解です。保育評議会とフォーラムとは20年以上の付き合いだそうで、保育士さんもこの会を楽しみにしているというお言葉を頂きました。

【内容】

1・自己紹介

フォーラム役員（名前、園名、子どもの年齢など）

保育士さん（名前、園名、保育士歴）

*フォーラムから14名、保育士さん9名の参加（うち1名は保育評議会としての参加）。

2・保護者からの質問

Q1、保護者から言われて困った質問（いわゆるモンスターペアレントについて）はあるか？

A…何かを言われて困るということはない。上の先生や園長と相談して応えている。

A…お迎えが遅くなるのは困る。浦安では過去18時まで、18時半まで、19時まで・・・と徐々に終了時間が伸びてきているが、保護者の仕事もそれに伴い遅くまでになっていて間に合わなくなる方は必ず出てくる。わが子も預けて働いている身なので待つのは正直つらい。20時、22時までやってほしいという要望はあるが、子どものことを考えるとなかなか踏ん切りがつかない。（子どもと過ごす時間が減る、夕食も園になってしまう？など…）

A…熱が出た時に連絡がとれないのは一番困る。職場に電話してもいないことも…。連絡先だけはしっかりつたえてもらいたい。

Q2、サポーターさんとのやりづらさはあるか？

A…保育士とは立場の違う勤務、経験年数も幅広い、女性ばかりなど、難しい環境。リーダーがいるわけではない。朝夕と保育に入ってもらうことも多く、保護者への伝達事項など重要なことはノートを使ってやりとりしている。資格は問わず子育て経験がありやる気のある方で募集されているが、保育への向き合い方や方向性を同じくするため、市でサポーターさんだけの研修も行っている。もしサポーターさんのことで気になることや姿があれば、保育士に伝えてもらうか、意見箱に投函してもらいたい。

A…入れ替わりが少ないので、風通しが悪くなっているのかも？

A…保育士は時差出勤が多くなっているのでも、サポーターさんの存在はとても大きい。人手不足によりサポーターさんの中でも時差出勤があったり、それぞれ意見交換もしている。その中で、子どもを思うがゆえにぶつかることもある。保育士にとってもありがたい存在。

Q3、就学までに年長組で身につけておくべきと思うスキルは？

A…保育指針の改定により、“幼児期の終わりまでに育ってほしい10の力”が示された。

0歳からの積み重ね。園では言葉が分からない0歳でも、必ず声をかけながらお世話している。1～2歳頃には言葉に出せない気持ちを代弁してあげる。人とのコミュニケーションの取り方、自分の気持ちへの折り合いのつけ方、日常的ないろいろなこと（上着の裏返しを直す、靴を立てて履くなど）を身につけられるように丁寧に伝えている。また、大きくなってからどのようになってほしいか、園と保護者とで同じ思いでいた方がよい。勉強よりも、“幹”（人としてどう生きていくか）を保護者と一緒に育てていきたい。

A…“10の力”は、到達点ではなく通過点にできるようにしていきたい。

A…*北部小学校校長先生の講話を聞いた保育士さんより。

・最低限自分の名前は読めた方がいいが、書きなどは無理にさせないでほしい。無理やりさせることで勉強が嫌いになってしまう。子どもの興味にまかせてやってほしい。

・給食を短い時間でしっかり食べられるようになってほしい。配膳など慣れるまでは食べる時間は実質15分程。

・我慢を出来るようになってほしい。45分の授業を座ってられるように。

A…小学校では大人の目が行き届かないが増えるので、友達との中で、自分の気持ちに折り合いをつけられるようにしてあげたい。小さいころからの積み重ねで育てていくもの。（自分と相手の思いは違う。じゃあどうするか？考えられるように。）

Q4、乱暴な児童への対応の仕方、工夫は？もめごとへの対応について

A…傷つけるようなときには止めるのは前提として、両者の話を聞くようにしている。泣いているこの話だけを聞いても背景はわからない。傷つけてしまったほうだけを叱っていると、大人を信用しなくなっていく。両方の話を聞き背景を知り、話の筋道をつけてあげる。（～されて嫌だったから叩いてしまった…など）年長くらいになると周りに聞いてみると大体わかる。細かく教えてくれる。また、園での話をわが子や保育士から聞いた後、お家では怒らないであげてほしい。もめごとがあったその時に、じっくり話をしているので、二重三重に怒らない様に…。

Q5、発達支援センターへ促す時の基準やボーダーラインなどはあるか？

A…まず、支援センター自体は障がいがあるから行くという場所ではない。子ども自身が困っていることがあるとき、集団生活の中で保育士もつきっきりになれず細かな援助が難しいときに、相談に行ってもらっている。突然紹介されるなどは、もしかしたら急にその姿が目立ってきた…という背景があるのかも？誤解を生んでしまっているのは、保育士としても伝え方を考えなければいけないと思う。

・その子がどんなことで困っているのか、どうしたら援助してあげられるのか。支援センターは保育園と同じ、車輪的存在。最後通知とはとらえないでほしい。センターに行くと、聞き取り、遊びなどの姿を見て、療育が必要かどうか判断している。

A…苦手なことと出来ることのふり幅が大きい子もいる。専門家から手立てのヒントをもらって保育に役立てて、その子が困らずに生活できるようにしてあげたい。

A…保育士としてはとても気軽に紹介している。3か月待ちになるくらい混んでいる状況。手立てが早く

にわかると、就学までにつなげられる。小さいころから保護者とやり取りをしていないと、伝わり方が難しいことも。

A…年度ごとにクラスのカラーが変わってくるので、そのクラスの中では困っているが他の集団になると問題ない…ということも。センターに行けばそういうことも専門家が分析してくれる。

Q6、保育士あるある

A…保護者と、世間話から仲良くなることもある。休憩時間はお昼寝中に交代でとっている。（お昼寝の部屋には必ず職員が残っている。）とるのが難しいこともあるが、なるべくとるように心がけている。

A…子どもの気持ちを代弁することで、独り言が増えた…。

A…早食い。早く食べ終わる子より早くに食べ終わらないといけないので、どうしても早くなる。実習生やボランティアの子など、子どもよりも遅いこともある。

A…給食は味は薄い栄養満点、残が多い時にはおかわりしたり足りない時には休憩時間に食べたりしている。

A…腰痛、膀胱炎は職業病だと思う。

A…1年目は、子どもから病気をもらいやすい。年数があがるにつれて病気に強くなってくる。

Q7、保育士への待遇は良くなっているか？（離職率が高いと聞いたが…）

A…今の4年目の世代から採用が増えた。（一園に一人は配属できるくらい）30～35年前採用の世代は少ない。その時代は会議などで21～22時まで残業など勤務がとても過酷で、結婚出産により辞めざるを得なかった。それ以降サポーターさんが採用されるなど、徐々に改善されてきている。が、時差出勤は多く変則勤務になっている。

A…公務員になるので、福利厚生などの待遇は良い。

A…デスクワークもかなり多い。必ず園内で係があったり行事の係もある。日誌や月案週案、係の報告書など提出物も多いが、作成の時間がなかなか取れない。パソコンも少ないので、争奪戦になっている。建物自体が古く回線を増やせない園も多い。

Q8、年齢別のしかり方

A…0～1歳は、周りの危険は排除しつつ、いけないことは伝える。1～2歳で話が分かるようになってきたら、理由も話して伝える。また、やりたいけどできなさそうなことはとりあえずトライさせてみる。わからないように手助けして、できたという達成感を味わえるようにする。

A…園でもルールがあるが、お家でも暗黙のルール作りが大切。

A…4～5歳からは、自分で考えさせる。危険なことからは離して説明し、どう思うか考えさせる。

いけない理由は大体わかっている事が多い。自分で考えさせることで、がっつり叱らなくても済むし、話を聞いてあげられる。大人自身もクールダウンできる。

A…「お母さん（お父さん）がダメと言ったらダメ。」を意識させること。親もぶれない心を持つことが

大事。ずっとぶれずにいると、大きくなっても守ってくれる。

A…ニュースなどを見て、これは悲しいな、これは楽しそう、など話すことで親の価値観を伝えていくのは大切。

A…子どもによって伝わりやすい方法はそれぞれ。話すことで納得できる子もいれば、強く言うことで気付く子もいる。その子に合った方法で。

Q9、公立ならではと思うこと、私立のもので取り入れたいこと

A…保育士の年齢（経験）の幅が広く、いろんな職種がいる（保育士、栄養士、看護師など）ことは良い環境だと思う。

A…公の場で子どもたちを保証する権利がある。子どもを育てる環境は保証してあげたい。

A…公立はみんなのもの。要望を言ってい。もっと主張してもらってい。公立はそういった要望などで一緒に作っていくもの。その為にもこの会を大事にしている。

Q10、保育士になって良かったこと、親に伝えたい思い

A…Q9 とつながるが、今給食室の調理員の採用について問題を抱えている。調理員さんがいることで、離乳食を一人一人に合わせて進められたり温かいごはんを食べられる。委託になるとそれがむずかしくなることも。是非保護者のほうからも、調理員さんの採用を訴えていってほしい。

3・保育士さんより

保育評議会よりお知らせ

【親子フェスタ】が開催されます。

日時：11/26(日) 10：30～16：00 場所：WAVE101 *無料です

手作りおもちゃなど楽しい遊びをたくさんします。お友達お誘いの上、是非遊びに来てください。